

事業名	愛宕山こどもの国		
細事業名		財務コード	
担当部課室	福祉保健部	子育て支援課	担当(内線) 3158

事業の概要

実施期間	始期 H27 年度 ~ 終期 H30 年度		
実施主体	指定管理者(公益財団法人山梨県青少年協会)		
事業の目的	だれ(何)を対象に	その対象をどのような状態にして	結果、何に結びつけるのか
	児童を	健康を増進し、かつ、情操を豊かにして	心身ともに健やかに育成
事業の内容 主にH28年度	<p>愛宕山こどもの国の利用の承認に関する業務</p> <p>施設及び設備器具の維持保全に関する業務</p> <p>施設の運営に関する業務 延べ利用者数 197,512人</p> <p>児童の健全な育成のための催しに関する業務 ・子育て支援事業 全2回 参加者1,826人 ・ファミリーサマーキャンプ 参加者 30人 ・愛宕山ボランティアバンク 参加者 575人</p> <p>児童の健全な育成のための催しに関する自主事業 ・愛宕山こどもフェスティバル 参加者 34,530人 ・あたごやま秋祭り 参加者1,156人 ・里山再生事業 参加者198人 ・あたごやまイベントフィールド 10,166人</p> <p>・親子で家庭菜園 全2回 参加者 74人 ・夏のアドベンチャーinあたごやま 参加者25人 ・あたごやまハイキングクラブ 全2回 参加者44人 ・愛宕山で初日の出を見よう 参加者800人 ・ライオンの池活用事業 4,456人</p>		
根拠法令等	児童福祉法、山梨県立愛宕山こどもの国設置及び管理条例		

事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

事業の実施状況と 目標の実現度	27年度	28年度		29年度	30年度	事業目標の考え方	
	実績値	目標値	実績値	見込値	目標値		
活動指標 (キャンプ場)	開催事業数	13	12	12	13	13	目標設定の考え方 業務計画書 前年度実績(見込)値の2%増
	稼働率	3.80%	3.86%	4.71%	4.80%	4.89%	データの出典等
	活動指標達成率 (実績値/目標値)			%			業務計画書 指定管理者モニタリングシート
成果指標	延べ利用者数	210,242	285,320	197,512	291,026	296,847	目標設定の考え方 前年度目標値の2%増
	(うち事業参加者数)	37,976	40,280	53,880	40,460	40,460	データの出典等
	利用者満足度	95.7%	100.0%	95.4%	100.0%	100.0%	指定管理者モニタリングシート
成果指標達成率 (実績値/目標値)			%				
決算額又は予算額 (千円)	43,651		47,048	43,567	43,130	43,130	成果指標によらない成果
うち一財額	43,651		47,048	43,567	43,130	43,130	
所要時間(直接分)	時間		時間	時間	時間	時間	
所要時間(間接分)	時間		時間	時間	時間	時間	
所要時間計	時間		時間	時間	時間	時間	
人件費コスト単位:千円 (@2,145円×所要時間)							

これまでの事業の見直し・改善状況

施設の利用促進に向け、平成24年度より、広報活動の充実、少年自然の家と連携するなどの魅力ある事業の企画などの取り組みを行っている。

活動量と成果の判断(平成28年度の業績評価)

(1) 事業は予定された活動量を上げているか (「活動指標の達成率」等から事業の活動量を判断)		
数値判定		活動量に係る一次評価の考え方 数値判定と一次評価が異なる場合等に記載すること
H28年度 活動指標 の達成率	活動量に係る 一次評価	基本協定書の業務仕様書のとおり年中無休で開館した。 また、健全な青少年の育成のための催しを目標どおり12事業しており、予定どおりの活動量がある。
	b	

a: 予定を超えた活動量がある(120%以上) b: 予定どおりの活動量がある(80%以上120%未満) c: 予定したほど活動量がない(40%以上80%未満)
d: 予定した活動量に著しく足りない(40%未満)

(2) 事業は意図した成果を上げているか (「成果指標の達成率」、「成果指標によらない成果」から事業の成果を判断)		
数値判定		成果に係る一次評価の考え方 必ず記載すること
H28年度 成果指標 の達成率	成果に係る 一次評価	平成28年度は大型連休とならなかったことや、天候不順のため、H27年度に比べ利用者が減少しているが、事業参加者は大幅に増加している。 事業に対する利用者満足度調査ではアンケートの結果、95%が「満足」か「どちらかといえば満足」と回答するなど、おおむね高い評価を得ており、事業は意図した成果を上げている。
	b	

a: 意図した成果を十分に上げている(120%以上) b: 意図した成果はほぼ上げている(80%以上120%未満) c: 意図した成果は十分ではないが、対象や方法の改善により成果の向上が見込める(40%以上80%未満) d: 意図した成果が十分でなく、成果を上げる方法も見あたらない(40%未満)

見直しの必要性(平成30年度に向けた改善等の考え方)

一次評価(担当部局評価結果)		
見直しの必要性	説 明	以外の判断項目
有	施設の利用者は多く、満足度も高いが、遊具等の設備は経年劣化により改修が必要なものがあり、施設の中では斜面地の土が削れているなど改修を要する部分がある。 乳幼児を連れた家族の利用が増えていることから、ベビーカーでの園内の移動についての配慮や専用の授乳所などの必要性が高まる一方で、キャンプ場は利用時期が限定され稼働率は4.7%と低調であり、利用者ニーズの変化への対応が求められている。 これらの課題への対応を踏まえながら、今後の施設のあり方について検討する必要がある。	m

・「以外の判断項目」の欄

a: 目的の達成 b: 新たな課題への対応 c: 対象の変化 d: ニーズの変化 e: 法律・制度の改正 f: 民間等実施 g: 市町村等へ移管 h: 外部委託
i: 経費節減 j: 類似事業と統合・連携 k: 所要時間の縮減 l: プログラムの改善 m: その他

二次評価(担当部局再評価結果) 行政評価アドバイザー会議(外部評価)での指摘事項を踏まえた担当部局による再評価		
見直しの必要性	説 明	以外の判断項目
有	年間約20万人が利用する県民に親しまれている施設であるが、老朽化により遊具の改修、斜面地の土の流出防止など安全面での対策や、小さな子ども連れ家族の利用者など新たなニーズへの配慮が必要となっている。 また、キャンプ場については、利用が低調であるが、トイレなどの改修に多額の経費が必要となる。このため、改修や施設の一部廃止も含め、今年度末までに施設のあり方について検討していく。	m

・「以外の判断項目」の欄は、上記と同様とする

見直しの方向(平成30年度当初予算等での対応状況)

見直しの方向	具体的な実施計画等 「見直しの必要性」と「見直しの方向」が異なる場合は、その理由も記載すること
実施方法等の変更	愛宕山こどもの国については、愛宕山施設の利用状況の詳細な調査などを実施した上で、利用者や学識経験者、建築の専門家等をメンバーとする検討会を設置し、愛宕山施設全体の課題への対応や、今後の方向性について意見をいただくこととする。 これらを踏まえ、庁内で検討を進め、将来的な愛宕山全体のビジョンについて検討していく。

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止(施設については「譲渡）」、「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、「見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること」
・見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること

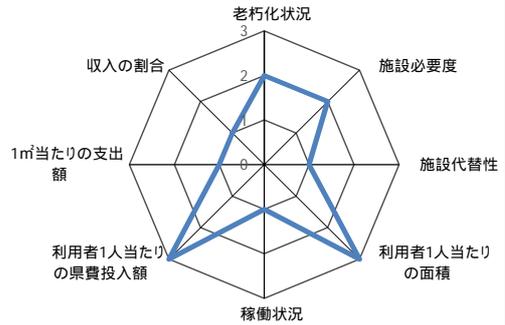
施設評価シート

基準日： H29.3.31

施設名	愛宕山こどもの国			所管課室	子育て支援課		
大分類	愛宕山こどもの国	中分類	7その他県民利用施設	小分類	その他県民利用施設	施設番号	193

<分析・評価>

レ ー ダ ー チ ャ ー ト	指標	指標の解説	評価
	老朽化状況	経過年数 ÷ 目標使用年数(80年) 複数棟は主建物で算定 1:62.5%以上 2:37.5%以上62.5%未満 3:37.5%未満	2
	施設必要度	評価検討シート・必要性該当項目 1:3項目以下 2:4~5項目 3:6項目以上又は設置義務	2
	施設代替性	代替性の有無(当該施設がないと事業が実施できないか) 1:有 3:無	1
	利用者1人当たりの面積	総延床面積 ÷ 利用者数 1:上位3割(高) 2:中位4割 3:下位3割(低)	3
	稼働状況	利用コマ数 ÷ 利用可能コマ数 1:40%未満 2:40%以上60%未満 3:60%以上	1
	利用者1人当たりの県費投入額	収支差額 ÷ 年間利用人員 1:上位3割(高) 2:中位4割 3:下位3割(低)	3
	1㎡当たりの支出額	総支出 ÷ 総延床面積 1:上位3割(高) 2:中位4割 3:下位3割(低)	1
	収入の割合	総収入 ÷ 総支出 1:30%未満 2:30%以上100%未満 3:100%以上	1



(注)各評価は相対評価であり、「1」であっても必ずしも悪いというわけではない。

項目	分析・評価(施設所管課)
施設の安全性の評価	斜面地において表土が流出している部分が多く見受けられること、遊具が経年劣化し修繕が必要な遊具があることから、直ちに事故につながる危険はないものの、今後安全性を高めていく必要がある。
施設の必要性、事業の必要性等の評価	青少年の健全育成に関する事業は、広く県民に実施することが必要であり、広域的な利用がなされる施設であることから、県が関与する必要がある。これまで年間20万人前後の利用があり、利用者数は多く、青少年の健全育成に一定の成果を上げてきており、今後も県が関与しながら継続して事業を実施していく必要がある。また、子育て支援に関し行政に求めることのうち、親子で遊べる公園の整備に対する要望は多く、本県の子育てしやすい環境づくりに貢献している施設である。乳幼児を連れた家族の利用が増えていることから、ベビーカーでの園内の移動についての配慮や専用の授乳所などの必要性が高まる一方で、キャンプ場は利用時期が限定され年間稼働率は4.7%と低調であり、利用者ニーズの変化への対応が求められている。これらの課題への対応を踏まえながら、今後の施設のあり方について検討する必要がある。
施設の有効性の評価	年間約20万人前後の利用があり、事業に対する利用者満足度調査ではアンケートの結果、95%が「満足」か「どちらかといえば満足」と回答するなど、高い評価を得ており、全体として事業の効果は出ている。一方、キャンプ場の稼働率は4.7%と低調であり、また、経年劣化により使用を継続することが危険となった遊具の一部の利用を中止しているなど、今後、利用状況を踏まえた対応を検討する必要がある。
上記項目の分析・評価を踏まえた課題事項など特記事項	

<評価結果>

項目	評価																							
施設評価(所管部局等) 今後の方向性 分析・評価結果を踏まえた総合的な評価、課題事項に対する対応策など	<評価分類> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">必要性・利用状況(ソフト)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>高</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>中</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>低</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">施設の性能(ハード)</td> </tr> </table> (注)分類は相対的なものであり、「低」であっても必ずしも施設が不要というわけではない。		低	中	高		必要性・利用状況(ソフト)				高				中				低	施設の性能(ハード)				
	低	中	高																					
必要性・利用状況(ソフト)				高																				
				中																				
				低																				
施設の性能(ハード)																								
今後の施設方針(総務部等)																								

施設評価シート(検討シート)

基準日: H29.3.31

施設名	愛宕山こどもの国			所管課	子育て支援課		
大分類	愛宕山こどもの国	中分類	7その他県民利用施設	小分類	その他県民利用施設	施設番号	193

< 評価項目関係指標 >

築年数	築46年	次期更新予定年度	2018年	指定管理導入		指定管理料	45,719千円
延床面積	570㎡	うち執務室面積	-	うち会議室面積	-	うち貸室面積	-
年間利用者数	197,512人	施設稼働率	4.7%	類似施設の有無		近隣施設の有無	
職員数	10人	うち指定管理職員数	10人	年間経費	47,480千円	年間収入	72千円
残使用年数	34年	更新費用概算	206百万円	更新までの保全費用	-	保全費用概算(50年間)	351百万円
利用者1人当たり県費	240.4円	1㎡当たり利用者数	346.5人	職員1人当たり執務室面積	-	職員1人当たり会議室面積	-
未利用施設の有無		1㎡当たり支出額	83,292.4円	収入割合	0.2%		

< 過去の検討状況等 >

項目	内容
過去10年間における部局内でのあり方検討、行政評価アドバイザーによる外部評価の概要、また、文化財指定など特別な事情等の概要	
他都道府県における同種・類似施設の設置状況	県立こどもの国は18道府県で20箇所設置されている。

< 評価検討項目 >

書ききれない場合は、行の高さを適宜調整すること(行の挿入はしない)

評価項目	該当の有無	評価内容
安全性	施設の老朽化度は問題ないレベルか(築年数及び施設の状態)	斜面地において表土が流出している部分が多く見受けられること、遊具が経年劣化し修繕が必要な遊具があることから、直ちに事故に繋がるものではないが、今後安全性を高めていく必要がある。
	施設は耐震性を有しているか	主たる施設が遊具であり耐震性に問題はない。
	施設の点検は適切に実施されているか	指定管理者が業務計画通り適正に点検を実施している。施設設備の点検は毎日、法定点検は法で決められた回数実施、点検結果については愛宕山少年自然の家事務所に保管している。
	施設の修繕・改修等は適切に実施されているか	優先順位を付ける中で計画的に修繕を行っているが、現在の施設基準に適合しない遊具への対応や、土工事が必要な箇所については改修が必要である。
	その他特記事項	-
必要性	法律上、設置義務がある施設か(根拠法令、内容)	×
	法律上、実施義務がある事業か(根拠法令、内容)	×
	設置目的に即した事業が実施されているか	豊かな自然環境の中で、児童の健全な育成に寄与する遊びの場の提供などを行っている。また、指定管理者である(公財)山梨県青少年協会の主催事業などで、農業体験や、家族間・世代間交流を促す事業などを実施しており、設置目的に即した事業を実施している。
	当該施設でなければできない事業か	科学館と連携した利用や、安全に山を散策できること、斜面を活用し連続した遊具を大規模に配置するなど他にはない特色のある施設となっており当該施設でなければできない事業である。
	県が関与しなければならない事業か	施設の設置目的である青少年の健全育成に関する事業は、広く県民に実施することが必要であり、広域的な利用がなされる施設であることから、県が関与する必要がある。
	県内に同類の機能の施設がないか	遊具のある公園は多数あるが、科学館と連携した利用や、安全に山を散策できること、斜面を活用し連続した遊具を大規模に配置するなど他にはない特色のある施設となっており同類の施設はない。

施設評価シート(検討シート)

基準日: H29.3.31

施設名	愛宕山こどもの国		所管課	子育て支援課			
大分類	愛宕山こどもの国	中分類	7その他県民利用施設	小分類	その他県民利用施設	施設番号	193

	設置目的は達成していないか		年20万人程度の利用があり、満足度も高いなど成果を上げているが、引き続き事業を実施する必要がある。
	今後の人口動向、社会構造及び社会情勢の変化に伴う利用者需要に変化はないか	×	「日本の地域別将来推計人口」(H25.3)によると、本県の0-14歳人口は、H27年では103千人、H37では82千人となるとされており、少子化の進展に伴い、利用者ニーズに変化が見込まれる。
	新たなニーズが発生しているか(新たなニーズと対応状況)		子どもだけで遊ぶ施設を意図して造られた施設であるが、乳幼児を連れた家族の利用が増えていることから、ベビーカーでの園内の移動についての配慮や専用の授乳所などの必要性が高まっており、必要のつど事務所を臨時的授乳所とするなどの対応を行っている。
	廃止・統合等の場合、補助金返還が発生するか	×	発生しない
	施設がない場合、どのような対応が可能か(どのように事業を実施するか)	-	科学館と連携した利用や、傾斜を活用した連続した遊具を有するなどなど特色のある施設となっており、他施設で同様の事業の実施は困難である。
	その他特記事項	-	
有効性	施設の規模は適正か(過大または過小でないか)		キャンプ場は夏休み期間である7～8月でも16%と低調であり施設規模は過多であるといえる。しかし遊具のある自由広場、変形自転車広場の利用は休日を中心に盛んであり、駐車場が足りないほどの利用者がある。
	貸施設の稼働状況(稼働率60%以上:○、40%以上60%未満:△、40%未満:×)	×	キャンプ場の稼働率は4.7%となっており、利用率が低い。
	利用が少ない施設・部屋、時間帯、曜日、時期はないか		キャンプ場の稼働率は通年で4.7%と総じて利用率が低い、夏休み(7月、8月)以外の利用者は極めて少ない
	事業効果の把握が適切に行われているか		利用者満足度調査を実施することで利用者の事業に対する満足度、ニーズの把握を行っている。 H28年度の回答者数 施設利用者:1,358人 事業参加者:237人
	事業の効果が出ているか		事業に対する利用者満足度調査ではアンケートの結果、95%が「満足」か「どちらかといえば満足」と回答するなど、おおむね高い評価を得ており、また、遊具等の人気は極めて高く事業の効果は出ている。
	特定の団体が占有していないか		特定の団体の占有はない。
	広く県民に利用されているか、利用者の属性		個人利用者は子どもが72,238人、大人が78,404人と幅広い年齢層に広域的に利用されている。
	未利用施設・部屋はないか		経年劣化により使用を継続することが危険となった遊具の一部の利用を中止している。
	他施設(機能)の統合(複合化・集約化)は困難か		科学館と連携した利用や、安全に山を散策できること、斜面を活用し連続した遊具を大規模に配置するなど特色のある施設となっており統合は困難である。
	年間の運営コストは適正か(改善点はないか)		指定管理委託料の範囲内で適切に運営されている。
	その他特記事項	-	

該当の有無: 該当: ○、概ね該当: △、非該当: ×

施設カルテ

1 施設概要

基準日: H29.3.31

施設名	愛宕山こどもの国				所管課	子育て支援課	
大分類	県民利用施設	中分類	7その他県民利用施設	小分類	その他県民利用施設	施設番号	193
設置年月日	昭和46年5月5日	建築年月日	昭和46年3月25日	(築46年)	改築年月日	-	
所在地	甲府市愛宕町358-1						
設置根拠法律	-			設置根拠条例等	山梨県立愛宕山こどもの国設置及び管理条例		
敷地面積	418,579.00㎡	借地面積	356,630㎡	借地元	山梨県恩賜県有財産	借地契約満了日	平成42年3月31日
財産区分	行政財産	施設形態	単独	耐用年数 (目標使用年数)	47年	次期更新予定年度	2018年
建物規模	鉄骨造(S)平屋建て(自由広場事務所)ほか			駐車場台数	205台	建築面積	489.86㎡
延床面積	570.04㎡	うち執務室面積	-	うち会議室面積	-	うち貸室面積	-
建設費	952百万円	地方債残高	-	償還(年/年)	-	改修・修繕履歴の有無	有
設置目的	児童の健康を増進し、かつ、情操を豊かにし、もつて心身ともに健やかな児童の育成に寄与する。						
主な施設内容 (定員、部屋数等)	<ul style="list-style-type: none"> ・自由広場 36,500㎡(ライオンの池、砂場、あずまや、管理棟) ・変形自転車広場 2,000㎡(管理棟88㎡ トイレ) ・芝生広場 ・キャンプ場 7,600㎡(テントサイト20区画、炊事場、倉庫、管理棟、雨天時食事場、トイレ) ・テラス道 ・ゲーム水路(幅2m、長さ105m) ・花の迷路 120㎡ ・駐車場(乗用車201台、大型車4台) ・自然遊歩道 						
主な業務内容・実施事業	<ul style="list-style-type: none"> 1 キャンプ場の利用の承認に関する業務 施設(キャンプ場含む)利用者数143,632人 2 施設及び設備器具の維持保全に関する業務 3 児童の健全な育成のための催しの実施に関する業務 指定管理者自主企画事業:12事業、参加者延べ53,880人 						
管理運営形態	指定管理	指定管理者	公益財団法人山梨県青少年協会		利用料金制の有無	有	
利用料金	キャンプ場 一 県内に所在する幼稚園、保育所、小学校、中学校及びこれらに類する施設並びに青少年育成団体が行う行事で利用する場合 1人1泊80円 二 県内に住所を有する三歳以上の幼児、小学生、中学生及び高校生が利用する場合(一に掲げる場合を除く。) 1人1泊160円 三 一及び二に掲げる場合並びに三歳未満の者に係る利用を除く(利用の場合 1人1泊320円)						
開館日数	365日	利用時間	9:00～17:00(7、8月は18:00まで開園) キャンプ場宿泊を除く		休業日	無	
主な利用者	児童生徒、県民						
年間利用者数	197,512人	施設稼働率	4.7%	職員数	10人	うち指定管理職員数	10人
年間経費	47,480千円	うち指定管理料	45,719千円	年間収入	72千円	未利用施設の有無	無
残使用年数	1年	更新費用概算	206百万円	更新までの保全費用	-	保全費用概算(50年間)	353百万円
目的外使用・貸付等	-						
類似施設	甲府市及び近郊の都市公園			近隣施設	愛宕山少年自然の家、科学館		

:BIMMSによる概算

施設名	愛宕山こどもの国
-----	----------

5 運営状況(施設利用者数)

区分	実績				
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
施設利用者数	167,898	156,864	172,266	143,632	
事業参加者数	37,607	37,534	37,976	53,880	
合計	205,505	194,398	210,242	197,512	0
特記事項	(実績値に大幅な増減がある場合、または、補足説明が必要な場合は、その内容を記載)				

6 利用状況(施設稼働率)

施設稼働率	実績				
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
全体	8.1%	3.1%	3.8%	4.7%	
特記事項	(実績値に大幅な増減がある場合、または、補足説明が必要な場合は、その内容を記載)				

7 利用者満足度(施設全般の満足度)

利用者満足度	実績				
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
「満足」「どちらかといえば満足」の割合	68.5%	71.3%	95.7%	95.4%	
特記事項	(実績値に大幅な増減がある場合、または、補足説明が必要な場合は、その内容を記載)27年度から選択肢に「無回答」項目を除いたため、上記の割合が増加したと思われる。				

8 収支状況(全体)

区分	実績				
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
収入の合計	81,957	81,971	81,111	71,642	0
支出の合計	46,401,000	44,927,040	44,785,000	47,480,000	0
収支差額(-)	46,319,043	44,845,069	44,703,889	47,408,358	0
年間利用人員 (人)	205,505	194,398	210,242	197,512	0
利用者一人当たりの県費投入額((-) ÷ 2)	225	231	213	240	#DIV/0!
特記事項	(実績値に大幅な増減がある場合、または、補足説明が必要な場合は、その内容を記載)				

施設名	愛宕山こどもの国
-----	----------

9 収支状況(指定管理者)

区分		実績				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
収入	施設利用料	271,645	164,480	154,480	211,120	
	指定管理委託料	46,401,000	43,482,000	43,651,000	45,719,000	
	その他	474,627	4,162,780	1,563,741	1,744,677	
	収入合計(A)	47,147,272	47,809,260	45,369,221	47,674,797	0
支出	人件費	24,565,957	25,409,270	27,443,749	29,881,326	
	県への納付金	0	0	0	0	
	管理運営費	14,384,720	19,258,470	17,853,061	14,620,693	
	うち外部委託費(B)	8,806,771	12,130,922	9,698,250	7,276,648	
	支出合計(C)	38,950,677	44,667,740	45,296,810	44,502,019	0
収支差額(A-C)		8,196,595	3,141,520	72,411	3,172,778	0
外部委託比率(B÷C)		22.6%	27.2%	21.4%	16.4%	
特記事項		(実績値に大幅な増減がある場合、または、補足説明が必要な場合は、その内容を記載)				

< 關係資料 >

1 管理運営経費

(1) 収入

項 目	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
行政財産使用料	148	148	148	148	
雑入	81,809	81,823	80,963	71,494	
合計	81,957	81,971	81,111	71,642	0

(2) 支出

項 目	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
需用費					
役務費					
委託料	46,401,000	43,482,000	43,651,000	45,719,000	
使賃料					
工事請負費		1,445,040	1,134,000	923,400	
備品購入費				831,000	
補助金等				6,600	
扶助費					
公課費					
合計	46,401,000	44,927,040	44,785,000	47,480,000	0

2 利用状況

(1) 利用状況 (施設稼働率)

算出方法	(平成28年度) 利用テント数 / 最大使用可能テント数 (施設テント数(20) × 開所日)				
部屋名称	開設日	最大利用可能テント数	利用テント数		合計
キャンプ場	275日	5,500	259		4.7%
全体	275日	5,500	259		4.7%

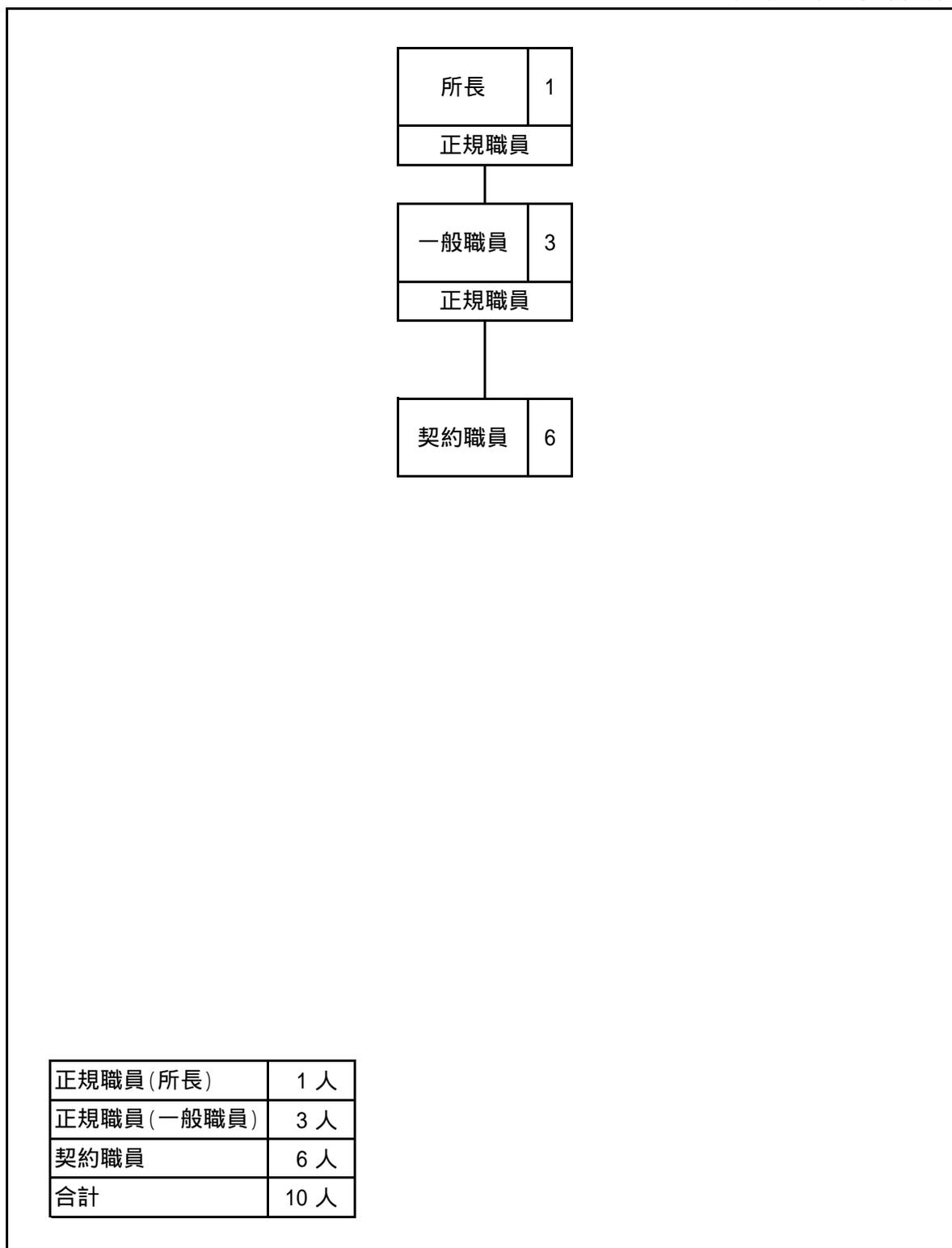
(2) 利用者満足度

実施時期・実施方法	【調査項目】 実施時期:平成28年4月～平成29年3月 実施方法:利用者へのアンケート 回答数:1,366人 【調査項目】 実施時期:平成28年4月～平成29年3月事業実施時 実施方法:事業参加者へのアンケート 回答数:288人					
項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満		
施設の状況	66.7%	23.4%	4.4%	5.5%		
清掃状況	63.5%	27.5%	5.2%	3.8%		
職員の対応	73.5%	20.6%	2.6%	3.3%		
事業内容	80.1%	18.7%	0.7%	0.5%		
施設全般の満足度	78.9%	16.5%	1.8%	2.8%		
各項目の平均	72.5%	21.3%	2.9%	3.2%	#DIV/0!	#DIV/0!
結果分析	<p>「満足」「どちらかといえば満足」の計が94.4%となっており、総合的に高い評価を得ている。 、 、 が高いことは全職員が満足度向上に向けた取組を行っていることが結果として表れているが、施設の老朽化に伴い 、 が低い傾向にある。</p> <p>清掃委託業者への指導、職員の定期点検などを丁寧に行うことにより、引き続き満足度向上に向けた取り組みを行っていく。</p>					

3 組織図等(指定管理者)

組織図、職別、正規・非常勤別・合計人数が分かるように記載

平成28年4月1日現在



4 施設の利用状況

利用人数のほか、施設の利用状況、活用状況等が分かる事項を記載

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
自主事業 主催事業	愛宕山こどもフェスティバル あたごやまハイキングクラブ ファミリーサマーキャンプ 愛宕山クラブ 愛宕山秋祭り あたごやま親子陶芸教室 たき火をたのしもう 愛宕山で初日の出を見よう！ 愛宕山ボランティアバンク こどもの国で遊ぼう！ 新春もちつき大会 愛宕山春祭り	愛宕山こどもフェスティバル あたごやまハイキングクラブ 愛宕山秋祭り たき火をたのしもう！ 愛宕山で初日の出を見よう！ 日曜工作広場 利用者支援事業 里山再生事業 14人 ライオンの池活用事業 子どもの国で遊ぼう さつまいもを育てよう プログラム体験会 ファミリーサマーキャンプ 夏のアドベンチャーinあたごやま 愛宕山ボランティアバンク	愛宕山こどもフェスティバル あたごやまハイキングクラブ 愛宕山秋祭り 愛宕山で初日の出を見よう！ 日曜工作広場 里山再生事業 ライオンの池活用事業 子育て支援事業 あたごやまで冬遊び 手軽にサツマイモづくり ファミリーサマーキャンプinあたごやま 夏のアドベンチャーinあたごやま 愛宕山ボランティアバンク	愛宕山こどもフェスティバル あたごやまハイキングクラブ 愛宕山秋祭り 愛宕山で初日の出を見よう！ あたごやまイベントフィールド 里山再生事業 ライオンの池活用事業 子育て支援事業 親子で家庭菜園 ファミリーサマーキャンプ 夏のアドベンチャーin愛宕山 愛宕山ボランティアバンク
事業参加者数	37,607人	37,534人	37,976人	53,880人
施設利用者数	167,898人	156,864人	172,266人	143,632人
利用者数合計	205,505人	194,398人	210,242人	197,512人

愛宕山こどもの国 施設設立の経緯と現状等について

設立の経緯

山梨県立愛宕山こどもの国は児童を交通事故から守り、太陽の下美しい自然の中で遊びながら仲間づくりをし、自然の観察を通して科学の目を開かせ、情操豊かな児童に育てることを目的に、昭和 46 年 5 月に愛宕山広域公園内に設置された。

平成 18 年からは多様化するニーズにより効果的・効率的に対応するため、指定管理者制度を導入している。

現状について

1 利用状況

愛宕山こどもの国は昭和 46 年の設置から 46 年が経過し、その間少子化が進展し、価値観も多様化する中で、施設を取り巻く環境は大きく変化している。

利用者の状況は平成元年の 284,265 人をピークに減少しており、平成 28 年度の利用者は 197,512 人となっている。

ただし、山梨県の 0 から 14 歳の子どもの数に対する利用者の割合は全国に 20 箇所ある県立こどもの国のうち 8 番目となっており、全国平均の倍以上となっているなど、利用が低調というわけではない。

また、当初は児童が交通事故などを気にせず安全に遊び学べる施設として設置されたが、近年は小さな子ども連れの家族の利用が増加しており、設置当初より施設に対するニーズが変化している。

2 施設の状況

遊具の多くは平成 14 年以前に設置されていることから、経年劣化し修繕が必要なものや、表土の流出により遊具の基礎部分が露出しているものがある。

また、小さな子どもの利用が多いが利用できる遊具が少ないこと、ベビーカー利用者には不便であること、専用の授乳施設がないなど利用者ニーズの変化に対応し切れていない面もある。

将来的なビジョン

施設の利用者は多く、満足度も高いが、経年劣化した遊具や斜面地の土が削れている部分など改修が必要な箇所がある。

乳幼児を連れた家族の利用が増えていることから、ベビーカーでの園内の移動についての配慮や専用の授乳所、小さな子どもが利用できる遊具などの必要性が高まる一方で、キャンプ場は利用時期が限定され稼働率は 4.7%と低調であり、利用者ニーズの変化への対応が求められている。

これらの課題への対応を踏まえながら、今後の施設のあり方について検討する必要がある。

愛宕山こどもの国 主な事業の実施状況一覧

主催事業

事業名	内容	実施状況
子育て支援事業	大学及び子育て支援団体と連携して、親子で楽しめる1日を提供し、家族間、参加者間の交流を図る。	6月はキャンプ場で子育て支援団体による親子ふれあい遊びを行った後、ドラム缶ピザ作りを実施した。3月は食育をテーマとしたワークショップ、工作、アレルギーの無いカレーの試食や相談を行い、家族、参加者の交流を図った。 実施日：6月12日、3月5日 参加人数 1,826人
親子で家庭菜園	プランターや土嚢袋で手軽に作れるサツマイモや野菜の栽培体験を通して、農業を体験し、親子の絆を深める。また、自然に触れる機会をつくることで自然への興味関心を育て、子ども達の豊かな情操を育むことを目的とする。 募集定員 15家族40人程度	愛宕山農園とプランターにさつまいもの苗を植え付け、持ち帰り用の園芸用ポットにミニトマトを植えて土に親しんでもらった。10月には自分たちが植えたさつまいもの収穫を行うと共に、焼き芋を楽しんでもらった。 実施日：5月29日(植付)10月23日(収穫) 参加人員 74人
ファミリーサマーキャンプ	家族を対象にキャンプの楽しさとテントでの宿泊体験をするとともに、親子の絆を深め、参加者相互の交流を図る。また、子ども達には、野外炊事などの生活体験・自然体験等とおし生活の知恵や能力を身につけてもらう。 募集定員 30人(10家族程度)	家族を対象に、キャンプ場テントで宿泊体験、ドラム缶風呂、暗闇体験や虫探しを行った。また、自分たちで食器と箸を作り、野外炊事や流しそうめんを行い、参加者相互の交流を図った。 実施日：7月16日～17日(1泊) 参加人員 30人
夏のアドベンチャー in あたごやま	親元を離れて、新たな異年齢の仲間と出会い、夏の愛宕山で2泊3日自然体験・生活体験・宿泊体験を通しながら、自然への興味、仲間と協力することの大切さを学び、豊かな人間性、逞しい心身の発達づくりを行う。 募集定員 30人	小学校4年～6年生を対象に、テント設営や野外炊事、ドラム缶風呂作り等を行い、仲間と協力することの大切さを学んでもらった。 実施日：8月6日～8日(2泊) 参加人員 25人
愛宕山ボランティアバンク	愛宕山を利用する子供たちの活動をサポートしていただける方々や園内の清掃、整備をしてくれる方、団体を幅広く募集し、豊かな経験や知識、趣味をもった県民の方々をボランティアバンクに登録し、支援してもらうとともに、活動の場を提供する。	子どもたちの活動をサポートしていただける方々や園内の清掃、整備をしてくれる方、団体を幅広く募集し、豊かな経験や知識、趣味をもった県民の方々をボランティアバンクに登録し、支援してもらうとともに、活動の場を提供した。 参加人員 575人

愛宕山こどもの国 主な事業の実施状況一覧

自主事業

事業名	事業内容	実施状況
愛宕山こども フェスティバル	子ども達や家族でゴールデンウィークに 工作や遊びなどの体験を通して家族の 絆を深めるとともに、21世紀を担う子供 たちの健全を推進するとともに、子ども の健やかな育成に対する社会的関心 の喚起を図り併せて青少年の健全育成 を目指す機会とする。 予定来園者数30,000人	ゴールデンウィークに工作や遊びなど の体験を通し家族の絆を深めてもらっ た。 実施日：5月3日～5日(3日間) 参加人員 34,530人
あたごやま ハイキングクラブ	ハイキング初心者親子や一般の方を 対象に、甲府盆地北部の里山を訪ね、 ハイキングの楽しさや喜びを味わいな がら交流を深めるとともに、地域の自然 環境に目を向け、自然の豊かさや厳し さを具体的に知ることによって畏敬の念 を培い参加者の交流をはかり健康な身 体づくりを目指す。 募集定員 40人	安心で安全なハイキングのため地図読 みとコンパスの使い方を身につけると共 に、準備・計画とリスク管理を学んだ。 実施日：5月8日、11月3日(2回) 参加人員 44人
愛宕山秋祭り	食文化やライフスタイルの移り変わりか ら、家族団らんで過ごす時間も少なく なっている今日、家族が交流しながら楽 しめる場を提供することで、家族の絆を 深める。また、愛宕山フィールドを活か したゲームを実施し、秋の味覚を堪能 できるブースを出店することで「里山の 秋」を家族揃って体感してもらおう機会を 提供する。 予定来園者数 10,000人	こども工作、サンマの炭火焼き、ダン ボール迷路等、家族が交流しながら楽 しめる場を提供した。 実施日：10月8日～9日(2日間) 参加人員 1,156人
愛宕山で 初日の出を見よう！	元旦にゲートを解放し、初日の出を家 族や友人と楽しんでもらう。	元旦にゲートを解放し、初日の出を家 族や友人と楽しんでもらった。 実施日：1月1日 参加人員 800人
里山再生事業	甲府の里山として親しまれてきた愛宕 山の整備を参加者と協力して行う。自 然に親しむと同時に里山への理解を深 め、森林資源の活用を図ると共に、地 域との連携を図る。	夏にはアジサイの剪定体験、春には落 ち枝・落ち葉による、たき火での焼き芋 とアジサイの植栽体験を実施し、里山 への理解を深めてもらった。 実施日 4月～3月 7月9日、3月20日 参加人員 198人
ライオンの池活用事業	年間を通して、ライオンの池を来園者に 楽しんでもらえるようにライオンの池の 活用を図る。また、6月には子ども達に ライオンの池を大きなキャンパス代わり にして、自由に絵を描く事により創造力 や遊び心を養い、ライオンの池のイメ ジアップを図る。	ライオンの池を気持ちよく楽しんでもら えるように、幼稚園の園児に絵を描いて もらうと同時に池周辺の整備を行った。 また、幼児用手漕ぎボートの体験も行っ た。 実施日 4月～3月 参加人員 4,456人
あたごやま イベントフィールド	自由広場を中心にイベントを開催し、工 夫して作ることや遊ぶ楽しさを感じても らう。また、用具の使い方や、物を大切 にする心や創造力を引き出す。冬季に は、焼き芋やお正月飾り工作、昔あそ びを通して、親子、家族の交流を図る。	自由広場を中心に、こいのぼり工作、落 ち葉を拾って焼き芋、お正月飾り工作、 昔遊び等季節に応じたイベントや、利用 者が少なくなる秋冬から春にかけてライ オンの池で幼児用変形自転車を実施し た。また、春休みには9人乗りロードトレ インを走らせ、こどもの国を家族で楽し んでもらった。 参加人員 10,166人

平成 28 年度

愛宕山 こどもの国 利用状況

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		
愛宕山 広場	個人	こども	28年度	5,017	16,864	1,986	3,406	4,485	1,702	3,305	2,794	2,158	2,539	2,077	5,623	51,956
			27年度	4,318	18,348	2,670	2,658	6,323	4,735	4,940	3,983	2,908	3,796	2,766	6,115	63,560
		おとな	28年度	5,629	19,221	3,108	3,840	4,545	2,804	4,178	3,570	3,269	3,733	2,860	6,101	62,858
			27年度	4,514	19,976	3,532	3,340	6,037	5,613	4,940	4,843	3,792	4,606	3,550	6,779	71,522
	団体	団体	28年度	30	75	41	75	97	55	113	52	33	32	49	106	758
			人数	1,040	4,387	1,621	2,014	2,532	2,143	5,789	5,208	1,195	1,534	2,092	12,252	41,807
		人数	27年度	24	93	50	58	95	72	136	27	22	28	48	55	708
			人数	613	5,727	1,648	2,127	1,391	3,317	8,119	1,059	1,260	1,760	3,005	2,284	32,310
	計	28年度	11,686	40,472	6,715	9,260	11,562	6,649	13,272	11,572	6,622	7,806	7,029	23,976	156,621	
		27年度	9,445	44,051	7,850	8,125	13,751	13,665	17,999	9,885	7,960	10,162	9,321	15,178	167,392	
変形 自転車 広場	個人	こども	28年度	2,463	3,926	1,075	1,138	1,887	1,152	1,776	1,316	1,064	1,143	956	2,386	20,282
			27年度	1,631	3,665	1,002	907	1,994	2,243	1,714	1,488	1,055	1,863	1,161	2,399	21,122
		おとな	28年度	1,755	3,512	876	841	1,446	847	1,290	851	853	924	799	1,552	15,546
			27年度	1,195	3,181	815	580	1,529	1,920	1,329	1,145	875	1,349	885	1,762	16,565
	団体	団体	28年度	0	2	2	1	8	0	2	0	0	0	0	0	15
			人数	0	29	120	26	264	0	38	0	0	0	0	0	477
		人数	27年度	2	4	1	1	4	0	5	0	0	0	3	3	23
			人数	47	69	12	53	92	0	377	0	0	0	86	79	815
	計	28年度	4,218	7,467	2,071	2,005	3,597	1,999	3,104	2,167	1,917	2,067	1,755	3,938	36,305	
		27年度	2,873	6,915	1,829	1,540	3,615	4,163	3,420	2,633	1,930	3,212	2,132	4,240	38,502	
キャンプ場	団体	28年度	4	9	5	13	23	7	2	0	0	0	0	0	63	
		実人数	28	60	42	265	303	70	9	0	0	0	0	0	777	
	延人数	28年度	38	120	84	389	556	136	18	0	0	0	0	0	1,341	
		27年度	0	10	4	13	23	19	2	0	0	0	0	1	72	
	実人数	27年度	0	108	26	137	253	114	7	0	0	0	0	5	650	
		延人数	0	193	52	258	426	205	14	0	0	0	0	10	1,158	
日帰り 利用	キャンプ 場	団体	28年度	4	15	13	16	54	19	11	6	0	0	10	148	
			人数	130	657	269	473	696	311	273	169	0	0	0	267	3,245
	人数	27年度	5	16	19	18	69	40	21	5	0	0	0	10	203	
		人数	334	364	366	304	832	334	209	234	0	0	0	213	3,190	
小計	個人	こども	28年度	7,480	20,790	3,061	4,544	6,372	2,854	5,081	4,110	3,222	3,682	3,033	8,009	72,238
			27年度	5,949	22,013	3,672	3,565	8,317	6,978	6,654	5,471	3,963	5,659	3,927	8,514	84,682
		おとな	28年度	7,384	22,733	3,984	4,681	5,991	3,651	5,468	4,421	4,122	4,657	3,659	7,653	78,404
			27年度	5,709	23,157	4,347	3,920	7,566	7,533	6,269	5,988	4,667	5,955	4,435	8,541	88,087
	団体	団体	28年度	38	101	61	105	182	81	128	58	33	32	49	116	984
			人数	1,208	5,193	2,094	2,902	4,048	2,590	6,118	5,377	1,195	1,534	2,092	12,519	46,870
		人数	27年度	31	123	74	90	191	131	164	32	22	28	51	69	1,006
			人数	994	6,353	2,078	2,742	2,741	3,856	8,719	1,293	1,260	1,760	3,091	2,586	37,473
合計	28年度	16,072	48,716	9,139	12,127	16,411	9,095	16,667	13,908	8,539	9,873	8,784	28,181	197,512		
	27年度	12,652	51,523	10,097	10,227	18,624	18,367	21,642	12,752	9,890	13,374	11,453	19,641	210,242		

平成28年度稼働率

施設名 愛宕山こどもの国キャンプ場

対象月	利用状況				
	開設日	最大使用可能テント数	利用テント数	稼働率 %	利用人員（実人数）
4月	30	600	6	1.00%	28
5月	31	620	19	3.06%	60
6月	30	600	14	2.33%	42
7月	31	620	93	15.00%	265
8月	31	620	105	16.94%	303
9月	30	600	20	3.33%	70
10月	31	620	2	0.32%	9
11月	30	600	0	0.00%	0
12月		0			
1月		0			
2月		0			
3月	31	620	0	0.00%	
計	275	5,500	259	4.71%	777

稼働率（%）＝利用テント数÷最大使用可能テント数（施設テント数（20）×開設日）×100

「こどもの国」の全国事例

(1) 全国事例

都道府県立の児童厚生施設又は都市公園における児童厚生施設の設置の状況を以下に示す。

表 1 全国のこどもの国及び類似施設

	都道府県名	名称	設置年月	敷地面積
1	北海道	北海道子どもの国 (道立都市公園)	S53年4月	2,325,000 m ²
2	岩手県	いわて子どもの森	H15年5月	309,457 m ²
3	茨城県	茨城県立児童センター こどもの城	S56年4月	25,841 m ²
4	栃木県	栃木県子ども総合科学館	S63年5月	167,585 m ²
5	群馬県	ぐんまこどもの国児童会館 (金山総合公園 ぐんまこどもの国内)	H2年10月	2,012 m ²
6	新潟県	県立こども自然王国	H7年7月	9,231 m ²
7	富山県	富山県こどもみらい館 (県民公園太閤山ランド内)	H4年7月	1,181,000 m ²
8	福井県	福井県こども家族館	H20年8月	50,000 m ²
9	福井県	福井県児童科学館	H11年6月	54,906 m ²
10	山梨県	県立愛宕山こどもの国	S46年5月	418,579 m ²
11	岐阜県	岐阜県こどもの国 (養老公園内)	S55年3月	100,000 m ²
12	静岡県	富士山こどもの国 (都市公園 広域公園)	H11年4月	945,000 m ²
13	愛知県	愛知こどもの国	S49年10月	約 1,000,000 m ²
14	愛知県	海南こどもの国	S60年10月	約 110,000 m ²
15	三重県	三重県立みえこどもの城 (松阪市中部台運動公園内)	H1年3月	6,520 m ² (レストハウス除く)
16	滋賀県	滋賀県立びわ湖こどもの国	H4年7月	910,000 m ²
17	大阪府	大阪府立大型児童館 ビッグバン	H11年6月	98,269 m ² (児童館建築面積 6,5310.16 m ²)
18	鳥取県	鳥取県立鳥取砂丘こどもの国	S48年5月	約 25,000 m ² (児童館延床面積 5,009.92 m ²)
19	香川県	さぬきこどもの国	H7年4月	約 346,000 m ²
20	愛媛県	えひめこどもの城	H10年10月	209,306 m ²
参考	沖縄県	【参考】 沖縄こどもの国(沖縄市設置)	S47年4月	209306.2 m ²

(ア) 全国 18 の道府県で 20 の「こどもの国」(類似施設)がある。

(イ) 昭和 40 年台に設置したのは、山梨県の他 2 県。(愛知県・鳥取県)

- ・ 愛宕山こどもの国(科学館、少年自然の家を含む)に類似する施設は、5 施設(5 県)で、いわて子どもの森(岩手県)、栃木県子ども総合科学館(栃木県)、県立こども自然王国(新潟県)、福井県児童科学館(福井県)、滋賀県立びわ湖こどもの国(滋賀県)。

全国事例と愛宕山こどもの国の利用状況

全国の「こどもの国」の各県の子どもの数に対する平成 27 年度の利用者の割合については表 2 のとおり。

このデータから、愛宕山こどもの国の利用状況の特性を分析すると、他県の「こどもの国」に比べ山梨県の少ない人口規模や老朽化にも関わらず多くの利用があることが分かる。

子どもの数に対する利用者の割合は

- ・ 0～9 歳の子どもの数における利用者の割合は全国 20 施設のうち利用割合の多さは 8 番目となっている。
- ・ 0～14 歳の子どもの数における割合も全国 8 番目となっている。
- ・ さらに、子どもの数に対する利用者の割合を全国平均と比較すると、愛宕山こどもの国は、0～9 歳及び 0～14 歳のいずれも、全国平均の倍以上となっており、設置目的の機能発現の機会が十分に図られていると捉えることができる。

表2 全国事例の利用状況

No.	都道府県名	施設名	平成27年度の こどもの国等の 利用者数 (人) (A)	備考	施設形態	平成28年1月1日住民基本台帳年 齢階級別人口(人)			設置年
						県人口	0～9歳 (C)	0～14歳 (D)	
1	北海道	北海道こどもの国 (道立都市公園)	234,502		北海道縦貫自動車道サービス エリアに隣接した遊具、宿泊施設 等を備えた都市公園	5,401,210	396,146	617,058	S53年4月
2	岩手県	いわて子どもの森	225,607		大型児童館(宿泊あり)を中心 とした施設構成 ※愛宕山に類似	1,289,470	96,589	153,070	H15年5月
3	茨城県	茨城県立児童センターこどもの城	24,148		少年自然の家のみに近い施設 構成	2,970,231	240,859	376,117	S56年4月
4	栃木県	栃木県子ども総合科学館	576,436	屋内施設のみ	科学館を中心とした施設構成 ※愛宕山に類似	1,998,864	165,728	257,275	S63年5月
5	群馬県	ぐんまこどもの国児童会館 (金山総合公園ぐんまこどもの国)	349,739	児童会館のみ	都市公園内に児童館あり	2,005,320	162,583	256,145	H2年10月
6	新潟県	県立こども自然王国	87,129		大型児童館(宿泊あり)を中心 とした施設構成 ※愛宕山に類似	2,319,435	178,324	277,889	H7年7月
7	富山県	富山県こどもみらい館 (県民公園太閤山ランド)	198,736		都市公園内に児童館あり	1,080,160	82,819	131,163	H4年7月
8	福井県①	福井県こども家族館	268,622		うみんびあ大飯(ホテル、観光船 クルージング、道の駅、エネル ギー関連ミュージアム、)の一つ	799,220	68,300	105,902	H20年8月
9	福井県②	福井県児童科学館	609,631		科学館を中心とした施設構成 ※愛宕山に類似	799,220	68,300	105,902	H11年6月
10	山梨県	県立愛宕山こどもの国	210,242	こどもの国のみ	こどもの国、少年自然の家(宿 泊)、科学館(隣接)	849,784	66,424	104,976	S46年5月
11	岐阜県	岐阜県こどもの国 (養老公園)	916,465	公園全体	都市公園内に児童館あり	2,076,195	174,441	272,891	S55年3月
12	静岡県	富士山こどもの国 (都市公園 広域公園)	280,845		遊具、宿泊施設等を備えた都市 公園	3,770,619	315,770	487,522	H11年4月
13	愛知県①	愛知こどもの国	292,510		児童遊園(宿泊なし) ※宿泊施設の有無を除けば愛 宕山に類似	7,509,636	689,353	1,044,510	S49年10月
14	愛知県②	海南こどもの国	313,051		児童遊園(宿泊なし) ※宿泊施設の有無を除けば愛 宕山に類似	7,509,636	689,353	1,044,510	S60年10月
15	三重県	三重県立みえこどもの城 (松阪市中部台運動公園)	250,152	こどもの城のみ	都市公園内に児童館あり	1,850,028	154,712	240,189	H1年3月
16	滋賀県	滋賀県立びわ湖こどもの国	247,121		大型児童館(宿泊あり)を中心 とした施設構成 ※愛宕山に類似	1,419,863	136,176	207,723	H4年7月
17	大阪府	大阪府立大型児童館ビッグバン	233,698		大型児童館(宿泊なし)を中心 とした施設構成。周囲は商業施設	8,865,502	734,814	1,130,457	H11年6月
18	鳥取県	鳥取県立鳥取砂丘こどもの国	173,671		児童遊園(宿泊なし) ※宿泊施設の有無を除けば愛 宕山に類似	579,309	48,361	74,712	S48年5月
19	香川県	さぬきこどもの国	692,318		大型児童館(宿泊なし)を中心 とした施設構成	1,002,173	83,547	129,526	H7年4月
20	愛媛県	えひめこどもの国	408,090		児童遊園(宿泊なし)	1,415,997	112,498	174,653	H10年10月

愛宕山こどもの国(科学館、少年自然の家を含む)に類似する施設は、5施設(5県)

①いわて子どもの森(岩手県)、②栃木県子ども総合科学館(栃木県)、③県立こども自然王国(新潟県)、④福井県児童科学館(福井県)、⑤滋賀県立びわ湖こどもの国(滋賀県)

愛宕山こどもの国(宿泊施設なし、科学館を含む)に類似する施設は、3施設(2県)

①愛知こどもの国(愛知県)、②海南こどもの国(愛知県)、③鳥取県立鳥取砂丘こどもの国(鳥取県)

注)利用者数には、子どもだけでなく、大人も含まれる。また、県外の利用者も含まれる。

正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用収入			
基本財産運用収入	34,089	20,604	13,485
基本財産運用収入計	34,089	20,604	13,485
委託金収入			
青少年センター管理委託金収入	105,017,000	103,978,000	1,039,000
愛宕山こどもの国管理委託金収入	45,719,000	43,651,000	2,068,000
愛宕山少年自然の家管理委託金収入	62,821,000	62,257,000	564,000
八ヶ岳少年自然の家管理委託金収入	96,308,000	94,375,000	1,933,000
科学館管理委託金収入	332,127,000	327,657,000	4,470,000
地域若者サポートステーション委託金収入	0	15,508,426	15,508,426
青少年育成山梨県民会議委託金収入	500,000	500,000	0
委託金収入計	642,492,000	647,926,426	5,434,426
補助金収入			
青少年育成山梨県民会議補助金収入	4,428,550	4,714,299	285,749
補助金収入計	4,428,550	4,714,299	285,749
利用料金収入			
青少年センター利用料金収入	23,788,070	21,965,065	1,823,005
愛宕山こどもの国利用料金収入	211,120	154,480	56,640
愛宕山少年自然の家利用料金収入	2,331,830	2,350,630	18,800
八ヶ岳少年自然の家利用料金収入	4,198,880	4,528,400	329,520
科学館利用料金収入	44,638,200	44,768,502	130,302
利用料金収入計	75,168,100	73,767,077	1,401,023
自主事業収入			
青少年センター自主事業収入	4,038,325	2,506,547	1,531,778
愛宕山こどもの国自主事業収入	1,724,118	1,327,844	396,274
愛宕山少年自然の家自主事業収入	783,528	856,580	73,052
八ヶ岳少年自然の家自主事業収入	1,974,372	1,721,769	252,603
科学館自主事業収入	6,120,213	6,730,551	610,338
自主事業収入計	14,640,556	13,143,291	1,497,265
事業収入			
青少年センター事業収入	563,080	464,010	99,070
愛宕山こどもの国事業収入	172,800	232,400	59,600
愛宕山少年自然の家事業収入	192,130	233,190	41,060
八ヶ岳少年自然の家事業収入	1,214,916	1,261,480	46,564
科学館事業収入	4,438,800	4,888,273	449,473
事業収入計	6,581,726	7,079,353	497,627
雑収入			
雑収益	917,045	1,005,657	88,612
受取利息	7,962	14,900	6,938
有価証券運用益	33,071	19,990	13,081
雑収入計	958,078	1,040,547	82,469
退職給付引当金取崩収入			
退職給付引当金取崩収入	0	7,610,569	7,610,569
退職給付引当金取崩収入計	0	7,610,569	7,610,569
経常収益計	744,303,099	755,302,166	10,999,067
(2) 経常費用			

科 目	当年度	前年度	増減
事業費			
役員報酬	7,945,603	7,470,034	475,569
給料手当	222,096,645	221,307,828	788,817
福利厚生費	38,942,635	37,583,694	1,358,941
賞与引当金繰入	17,088,301	15,980,180	1,108,121
退職給付費用	15,433,775	4,053,000	11,380,775
臨時雇賃金	29,451,494	40,641,550	11,190,056
諸謝金	3,233,680	4,189,840	956,160
旅費交通費	4,069,264	3,855,408	213,856
交際費	33,980	40,408	6,428
消耗品費	33,560,629	28,436,666	5,123,963
燃料費	15,467,815	16,004,836	537,021
食糧費	3,814,798	3,862,494	47,696
印刷製本費	13,330,362	15,095,797	1,765,435
光熱水料費	48,325,061	51,816,628	3,491,567
修繕費	21,356,078	24,634,021	3,277,943
通信運搬費	7,294,283	7,339,332	45,049
保険料	1,890,853	1,413,652	477,201
広告料	9,532,506	14,650,372	5,117,866
委託費	152,384,767	146,730,205	5,654,562
使用料	68,198,461	68,820,223	621,762
支払手数料	65,140	69,286	4,146
雑費	156,600	726,320	569,720
負担金	1,755,516	956,133	799,383
雑損	16,883	533,392	516,509
租税公課	26,636,550	26,489,200	147,350
事業費計	742,081,679	742,700,499	618,820

科 目	当年度	前年度	増減
管理費			
役員報酬	2,468,690	2,412,597	56,093
給料手当	2,079,939	2,088,672	8,733
福利厚生費	1,167,001	1,077,565	89,436
退職給付費用	24,000	114,000	90,000
旅費交通費	16,700	19,610	2,910
交際費	36,200	35,000	1,200
消耗品費	17,024	7,772	9,252
食糧費	34,560	37,020	2,460
通信運搬費	208	0	208
保険料	75,000	75,000	0
委託費	390,852	643,292	252,440
使用料	0	650	650
支払手数料	2,106	3,726	1,620
負担金	91,900	91,900	0
雑損	0	0	0
租税公課	4,450	3,550	900
管理費計	6,408,630	6,610,354	201,724
経常費用計	748,490,309	749,310,853	820,544
当期経常増減額	4,187,210	5,991,313	10,178,523
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
法人税等	789,700	836,200	46,500
当期一般正味財産増減額	4,976,910	5,155,113	10,132,023
一般正味財産期首残高	107,351,456	102,196,343	5,155,113
一般正味財産期末残高	102,374,546	107,351,456	4,976,910
指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	34,089	20,604	13,485
一般正味財産への振替額	34,089	20,604	13,485
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	51,000,000	51,000,000	0
指定正味財産期末残高	51,000,000	51,000,000	0
正味財産期末残高	153,374,546	158,351,456	4,976,910

正味財産増減計算書内訳書
平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益事業会計	収益事業会計	法人会計	合計
一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用収入				
基本財産運用収入	34,089	0	0	34,089
基本財産運用収入計	34,089	0	0	34,089
委託金収入				
青少年センター管理委託金収入	92,772,491	9,681,285	2,563,224	105,017,000
愛宕山こどもの国管理委託金収入	45,719,000	0	0	45,719,000
愛宕山少年自然の家管理委託金収入	62,821,000	0	0	62,821,000
八ヶ岳少年自然の家管理委託金収入	96,308,000	0	0	96,308,000
科学館管理委託金収入	329,408,316	0	2,718,684	332,127,000
地域若者サポートステーション委託金収入	0	0	0	0
青少年育成山梨県民会議委託金収入	500,000	0	0	500,000
委託金収入計	627,528,807	9,681,285	5,281,908	642,492,000
補助金収入				
青少年育成山梨県民会議補助金収入	4,428,550	0	0	4,428,550
補助金収入計	4,428,550	0	0	4,428,550
利用料金収入				
青少年センター利用料金収入	21,434,391	2,353,679	0	23,788,070
愛宕山こどもの国利用料金収入	211,120	0	0	211,120
愛宕山少年自然の家利用料金収入	2,331,830	0	0	2,331,830
八ヶ岳少年自然の家利用料金収入	4,198,880	0	0	4,198,880
科学館利用料金収入	44,638,200	0	0	44,638,200
利用料金収入計	72,814,421	2,353,679	0	75,168,100
自主事業収入				
青少年センター自主事業収入	2,428,560	1,609,765	0	4,038,325
愛宕山こどもの国自主事業収入	153,100	1,571,018	0	1,724,118
愛宕山少年自然の家自主事業収入	783,528	0	0	783,528
八ヶ岳少年自然の家自主事業収入	1,773,690	200,682	0	1,974,372
科学館自主事業収入	187,780	5,932,433	0	6,120,213
自主事業収入計	5,326,658	9,313,898	0	14,640,556
事業収入				
青少年センター事業収入	563,080	0	0	563,080
愛宕山こどもの国事業収入	172,800	0	0	172,800
愛宕山少年自然の家事業収入	192,130	0	0	192,130
八ヶ岳少年自然の家事業収入	1,214,916	0	0	1,214,916
科学館事業収入	4,438,800	0	0	4,438,800
事業収入計	6,581,726	0	0	6,581,726
雑収入				
雑収益	917,045	0	0	917,045
受取利息	7,962	0	0	7,962
有価証券運用益	33,071	0	0	33,071
雑収入計	958,078	0	0	958,078
退職給付引当金取崩収入				
退職給付引当金取崩収入	0	0	0	0
退職給付引当金取崩収入計	0	0	0	0
経常収益計	717,672,329	21,348,862	5,281,908	744,303,099

科 目	公益事業会計	収益事業会計	法人会計	合計
(2) 經常費用				
事業費				
役員報酬	7,611,664	333,939	0	7,945,603
給料手当	217,513,769	4,582,876	0	222,096,645
福利厚生費	38,112,181	830,454	0	38,942,635
賞与引当金繰入	16,752,446	335,855	0	17,088,301
退職給付費用	15,433,775	0	0	15,433,775
臨時雇賃金	27,977,174	1,474,320	0	29,451,494
諸謝金	3,232,430	1,250	0	3,233,680
旅費交通費	4,001,930	67,334	0	4,069,264
交際費	30,582	3,398	0	33,980
消耗品費	32,447,806	1,112,823	0	33,560,629
燃料費	14,762,767	705,048	0	15,467,815
食糧費	3,440,932	373,866	0	3,814,798
印刷製本費	13,222,978	107,384	0	13,330,362
光熱水料費	46,765,496	1,559,565	0	48,325,061
修繕費	20,856,934	499,144	0	21,356,078
通信運搬費	7,230,078	64,205	0	7,294,283
保険料	1,837,439	53,414	0	1,890,853
広告料	9,519,924	12,582	0	9,532,506
委託費	150,661,663	1,723,104	0	152,384,767
使用料	68,027,912	170,549	0	68,198,461
支払手数料	63,771	1,369	0	65,140
雑費	156,600	0	0	156,600
負担金	1,739,593	15,923	0	1,755,516
雑損	0	16,883	0	16,883
租税公課	25,568,451	1,068,099	0	26,636,550
事業費計	726,968,295	15,113,384	0	742,081,679

科 目	公益事業会計	収益事業会計	法人会計	合計
管理費				
役員報酬	0	0	2,468,690	2,468,690
給料手当	0	0	2,079,939	2,079,939
福利厚生費	0	0	1,167,001	1,167,001
退職給付費用	0	0	24,000	24,000
旅費交通費	0	0	16,700	16,700
交際費	0	0	36,200	36,200
消耗品費	0	0	17,024	17,024
食糧費	0	0	34,560	34,560
通信運搬費	0	0	208	208
保険料	0	0	75,000	75,000
委託費	0	0	390,852	390,852
支払手数料	0	0	2,106	2,106
負担金	0	0	91,900	91,900
租税公課	0	0	4,450	4,450
管理費計	0	0	6,408,630	6,408,630
経常費用計	726,968,295	15,113,384	6,408,630	748,490,309
当期経常増減額	9,295,966	6,235,478	1,126,722	4,187,210
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	0	0	0	0
過年度減価償却費	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替	3,052,480	4,179,202	1,126,722	0
法人税等	0	789,700	0	789,700
当期一般正味財産増減額	6,243,486	1,266,576	0	4,976,910
一般正味財産期首残高	78,685,579	20,340,259	8,325,618	107,351,456
一般正味財産期末残高	72,442,093	21,606,835	8,325,618	102,374,546
指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	34,089	0	0	34,089
一般正味財産への振替額	34,089	0	0	34,089
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	51,000,000	0	0	51,000,000
指定正味財産期末残高	51,000,000	0	0	51,000,000
正味財産期末残高	123,442,093	21,606,835	8,325,618	153,374,546

貸借対照表
平成29年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
資産の部			
1 流動資産			
(1)現金預金	197,997,831	156,381,494	41,616,337
(2)未収金	2,599,102	17,496,067	14,896,965
(3)貯蔵品	369,840	260,197	109,643
(4)前払費用	816,380	1,128,500	312,120
流動資産合計	201,783,153	175,266,258	26,516,895
2 固定資産			
(1)基本財産			
基本財産	51,000,000	51,000,000	0
基本財産合計	51,000,000	51,000,000	0
(2)特定資産			
退職給付引当預金	74,609,264	61,671,489	12,937,775
特定費用準備資金	13,750,000	0	13,750,000
特定資産合計	88,359,264	61,671,489	26,687,775
(3)その他固定資産			
投資有価証券	0	49,132,840	49,132,840
その他固定資産合計	0	49,132,840	49,132,840
固定資産合計	139,359,264	161,804,329	22,445,065
資産合計	341,142,417	337,070,587	4,071,830
負債の部			
1 流動負債			
(1)未払金	92,094,421	97,521,207	5,426,786
(2)前受金	389,296	408,946	19,650
(3)預り金	3,586,589	3,137,309	449,280
(4)賞与引当金	17,088,301	15,980,180	1,108,121
流動負債合計	113,158,607	117,047,642	3,889,035
2 固定負債			
(1)退職給付引当金	74,609,264	61,671,489	12,937,775
固定負債合計	74,609,264	61,671,489	12,937,775
負債合計	187,767,871	178,719,131	9,048,740
正味財産の部			
1 指定正味財産			
(うち基本財産への充当額)	51,000,000 (51,000,000)	51,000,000 (51,000,000)	0 (0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産	102,374,546	107,351,456	4,976,910
正味財産合計	153,374,546	158,351,456	4,976,910
負債及び正味財産合計	341,142,417	337,070,587	4,071,830

貸借対照表内訳表
平成29年3月31日現在

(単位:円)

科 目	公益目的事業	収益事業	法人	合計
資産の部				
1 流動資産				
(1)現金預金	166,718,884	23,028,329	8,250,618	197,997,831
(2)未収金	1,040,413	1,558,689	0	2,599,102
(3)貯蔵品	0	369,840	0	369,840
(4)前払費用	741,380	0	75,000	816,380
流動資産合計	168,500,677	24,956,858	8,325,618	201,783,153
2 固定資産				
(1)基本財産				
基本財産	51,000,000	0	0	51,000,000
基本財産合計	51,000,000	0	0	51,000,000
(2)特定資産				
退職給付引当預金	74,609,264	0	0	74,609,264
特定費用準備資金	13,750,000	0	0	13,750,000
特定資産合計	88,359,264	0	0	88,359,264
(3)その他固定資産				
投資有価証券	0	0	0	0
その他固定資産合計	0	0	0	0
固定資産合計	139,359,264	0	0	139,359,264
資産合計	307,859,941	24,956,858	8,325,618	341,142,417
負債の部				
1 流動負債				
(1)未払金	90,229,210	1,865,211	0	92,094,421
(2)前受金	389,296	0	0	389,296
(3)預り金	2,437,632	1,148,957	0	3,586,589
(4)仮受金	0	0	0	0
(5)賞与引当金	16,752,446	335,855	0	17,088,301
流動負債合計	109,808,584	3,350,023	0	113,158,607
2 固定負債				
(1)退職給付引当金	74,609,264	0	0	74,609,264
固定負債合計	74,609,264	0	0	74,609,264
負債合計	184,417,848	3,350,023	0	187,767,871
正味財産の部				
1 指定正味財産				
(うち基本財産への充当額)	51,000,000	0	0	51,000,000
(うち特定資産への充当額)	(51,000,000)	(0)	(0)	(51,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産				
一般正味財産	72,442,093	21,606,835	8,325,618	102,374,546
正味財産合計	123,442,093	21,606,835	8,325,618	153,374,546
負債及び正味財産合計	307,859,941	24,956,858	8,325,618	341,142,417